



カリオン

Vol. 9



2009年6月

発行 姫路赤十字看護専門学校
発行責任者 学校長 湯浅志郎
編集責任者 事務部長 久保純一
〒670-0063 姫路市下手野1-12-2
TEL/FAX 079(299)0052(直通)

姫路赤十字看護専門学校創立100周年

本校は明治42(1909)年に赤十字社で看護師の養成を開始して以来、本年4月で100周年を迎えました。この間にナイチンゲール記章を7名の方が受章されるなど、優秀な看護界のリーダーを多数輩出しています。

赤十字活動を実践する主要な柱として、救護看護婦の養成が本校で始められたのは明治23(1890)年でした。姫路での養成は龍野町の兵庫支部病院内で開始され、写真は、明治43年に改修された日本赤十字社兵庫支部姫路病院です。当時は病院 자체が救護看護婦養成を目的とした施設で、教室も全て病院内にありました。昭和43(1968)年に看護学校の独立した校舎が完成、その後平成13年に、現在の下手野に病院と共に新築移転しています。

7月1日に、創立100周年記念式典を行います。特別講演として、日本赤十字九州国際看護大学の喜多悦子学長をお招きしています。



明治43年改修当時の日本赤十字社兵庫支部姫路病院

姫路赤十字看護専門学校教育理念 『人道』

本校は、赤十字の基本理念「人道」を看護実践で具現化する看護師を育成することを使命とする。看護は人間の健康生活にかかわるケアリングである。本校では、対象者と学生、ならびに学生と教員間のケアリングを目指してリフレクションを教育の基調とする。

【教育目標】

- 1) 人道（ヒューマニティ）を基盤とする赤十字の思想に基づき、人間の生命と健康を守り、苦痛を予防・軽減し、尊厳を確保できる豊かな人間性を養う。
- 2) 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として、幅広く理解する能力を養う。
- 3) 人々の健康と生活を、自然・社会・文化的環境とダイナミックな相互作用等の観点から理解する能力を養う。
- 4) 赤十字の基本原則を基盤とする看護専門職業人としての職業倫理観をもち、看護を実践できるとともに、最新知識・技術を自ら学び続ける基礎的能力を養う。
- 5) 人々の健康上の課題に対応するため、科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
- 6) 健康の保持増進、疾病予防と治療、リハビリテーション、終末期など、健康や障害の状態に応じた看護を実践するための基礎的能力を養う。
- 7) 看護の実践は「安全」で「安楽」を第一義とし、医療事故を未然に防止できる能力を養う。
- 8) 保健・医療・福祉制度と他職種の役割を理解し、チーム医療を実践するとともに、人々が社会的資源を活用できるよう、それらを調整するための基礎的能力を養う。
- 9) 赤十字の諸活動に興味関心を持ち、将来、赤十字の理念のもとに活動する看護師として国内外で活躍できる基礎的能力を養う。

2009年4月 改訂

前期行事予定

4月 7日(火)クラスI入学式

10日(金)新入生歓迎会

22日(水)~23日(木)クラスI基礎看護学実習I-1

29日(水)~5月6日(水)保健週間

5月 12日(火)ナイチンゲール祭

14日(木)クラスI兵庫県支部訪問

6月 2日(火)~15日(月)クラスII基礎看護学実習II

19日(金)~25日(木)クラスI基礎看護学実習I-2

7月 1日(水)姫路赤十字看護専門学校100周年記念式典

22日(水)~23日(木)クラスI・IIトレーニングセンター

25日(土)~8月27日(火)クラスI・II夏季休業

8月 1日(土)~24日(日)クラスIII夏季休業

5日(水)・12日(水)・19日(水)オープンキャンパス

31日(月)9月1日(火)2日(水)クラスIIIケースレポート発表

9月 17日(木)~30日(水)クラスI・II期末試験

第111回生 入学式



新入生宣誓のことば

暖かな陽が差し込み、少しずつ春の訪れが感じられ、本日、私達は姫路赤十字看護専門学校の入学式を迎えたことを嬉しく思います。私達はこれから3年間それぞれの思い描く看護師像を目指して講義や実習、その他の活動に積極的に取り組み、日々努力していこうと思います。これから始まる新生活に不安はありませんが同じ夢を持つ仲間達と助け合い支えあっていこうと希望に満ちています。時には辛いことや苦しいことなどあるとは思いますが、先輩や先生方のご指導を真摯に受け止め乗り越えていきたいと思います。昨今の日本の社会は不況やそれに伴う弊害により厳しい状況下にある時世であり、他にも少子高齢化や国際問題等私達を取り巻く環境は日々変化しています。これらのような社会情勢にも目を向け幅広い視野を身につけたいと思います。そして将来、その時代や社会の要請に応えることができ、なおかつ温かい心を持った看護師となれるよう精一杯頑張っていきます。

平成21年4月7日

(新入生代表)

自治会長歓迎の言葉

111回生の皆さんご入学おめでとうございます。この学校で多くのことを学び、思いやりのある心温かい看護師をめざして共に頑張りましょう。

(学生自治会長 クラスⅢ)



新入生歓迎会

4月10日

ドッヂ
ボール



自己紹介
ゲーム



第108回生 卒業式



平成21年3月13日(金)

卒業を祝う会



平成21年3月4日(水)

講演を聞かせていただき、看護を可視化するというこの難しさと大切さを感じました。「看護」とはどういうものなのかと、今まで様々な方と関わり、学んでいく中で自分なりに「形」となってきてているものだと思っていました。しかし、知れば知るほど奥深く感じられ、自信を持って他者に伝えることは今の私にはできないと思います。



答えがなく形のないものだからこそ「可視化」することが大切で、そうすることで多くの方々に「看護」とはどういうものなのかを伝えることができます。そこから、医療者だけではなく様々な方から良くも悪くも評価をいただけると思いますし、看護に対して求められているものも見えてくるのではないかと思います。また、共通の認識ができることで看護者間においても、患者さんとの間でも看護に対しての認識のズレがなくなり、より質の高い看護を提供していくことにもつながるのではないかと思いました。

(平成20年度卒業生姫路赤十字病院勤務)

1部

テーマ：「看護を見る形に」

講 師：聖隸浜松病院副院長兼総看護部長
勝原 裕美子 先生

講師と
記念撮影



2部

麥倉先生コンサート



声楽家・メゾソプラノ：麥倉 直子 先生
ピアノ演奏：瀬川 靖博 先生

卒業生からのことは

看護を学んでいると、辛いこともあります。しかし、臨床現場では“看護を勉強していて良かった！”と思える、感動する出来事や成長できる体験が沢山待っています。在校生の皆さんも、今という時間を大切にして頑張って下さい。

(平成20年度卒業生)
姫路赤十字病院勤務



卒業パーティー



108回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。そして、国家試験全員合格おめでとうございます。



卒業を祝う会では、スライドで3年間の思い出を振り返り、先輩方の新たな一面を知ることができました。また、先輩方にご指導いただいたことに感謝し、“ありがとう”の気持ちを伝え、楽しい時間を過ごすことができました。

(クラスⅢ)

看護師国家試験に合格して、一言

私たち108回生は、第98回看護師国家試験に全員そろって合格することができました。今こうして自分達の希望する方向へ進むことができたのも、3年間、クラスみんなで支えあい励ましあって乗り越えてきた結果だと思います。看護師になれた喜びや、感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。



(平成20年度卒業生
姫路赤十字病院勤務)



キャンパスだより

クラスⅡ



この1年間、いろいろなことがありました。模擬患者さんに協力してもらった演習は初めてで、学生以外の人に援助を行ったので緊張したと同時に喜んでもらえて嬉しかったです。この演習を今後の実習に生かしていきたいです。また、私たち2年生は学校行事の中心になるので気を引き締めて頑張りたいと思います。

(クラスⅡ)

クラスⅢ



憧れの3年生にやっとなることができました。領域別実習が始まり、壁にぶつかり悔しい思いをすることもたくさんあるけれど、患者さんの笑顔や“ありがとう”という言葉に支えられています。感謝の気持ちを忘れず、これからもクラスのみんなと協力し合って夢に向かって頑張っていきます。

(クラスⅢ)

職員紹介



湯浅 志郎 校長

内科医、専門は肝臓疾患。人間が生きる基本は「食べること」「排泄すること」「眠ること」の3つである。看護師さんはこの3側面をしっかり観察してほしい。患者中心の医療を実現するために患者様とそのご家族、医療チームが一体となって問題解決に取り組むマイクロシステムを推奨している。趣味は絵画鑑賞で、ルーブル美術館を1週間かけて観たこともある。この春にはルーブル美術館とオルセー美術館を巡った。日本と違って作品のすぐそばで鑑賞できる。

学校長、事務部長が姫路赤十字病院の職務と兼務のため、私は教育現場全般の管理者として皆さんと一緒に過ごします。主な担当科目は「看護学概論」「赤十字活動論」「精神看護学援助論」です。家族は私以外に人間ひとり、猫2匹と最近家族に加わった犬1匹の計5人(匹)です。人間と動物の差異を観察して楽しんでいます。



樺山 たみ子 副校長



久保 純一 事務部長

看護師には知識・技術はもちろんのこと、豊かな人間性が求められると思います。みなさんは、看護師になるという夢をかなえるために本校で学んでいますが、3年間で辛いこともあるでしょう。つまずいた時が成長のチャンスです。最初に看護師になりたいと思ったときの初心を思い出してください。学校も100周年を迎えました。学生の皆さんには、ますます頑張って飛躍の年にむけましょう。



柳 めぐみ

- ① 小児看護学 (教務主任)
② 宮部みゆき



名村 かよみ

- ① 在宅看護論 (実習調整者)
② 木庭山公園からみる播磨灘の景色



糟谷 緑

- ① 精神看護学
② 勝原裕美子「看護師のキャリア論」



田畠 淑子

- ① 基礎看護学
② レイヤル・カーソン「センス・オブ・ワンダ」



松井 里美

- ① 成人看護学
② 御立交通公園



藤元 由起子

- ① 基礎看護学
② 三国志



井上 恵実

- ① 老年看護学
② 奥津温泉



西谷 由子

- ① 母性看護学
② 岩盤浴



森口 真由美

- ① 小児看護学
② 映画「海猿」



竹渕 理恵子

- ① 臨地実習
② わたせせいぞうの絵



尾形 治美

- ① アサヒ軽金属
活力なべと真空フレッシュボックス



中嶋 和美

- ② 黒川温泉 (熊本)

① 専門分野 ② おすすめの…… をお伝えしています。

学校経営方針にBSCを導入

平成17年度より日本赤十字社看護部の指導のもと、看護学校自己点検・自己評価を実施してきました。その結果を次年度の経営方針に反映して改善を進めてきましたが、今年度よりバランス・スコア・カード（以下「BSC」）を導入して今年度達成目標を設定しました。教育の現場ではビジネスで用いられるBSCは適応できにくい面もありますが、教員の研究業績のアップと業務整理を大きな柱として、個々人の年度アクションプランに盛り込んで取り組んでいます。

（副校长長：樺山 たみ子）

新カリキュラムについて

平成21年入学生より、カリキュラムが改正になりました。学生それぞれの「体験」を学習に変え、「経験」として積み重ねていけるような教育を目指しています。体験を意味づけるために「リフレクション」を方法として取り入れています。

基礎分野では、「思考のレッスン」で考え方を学び、専門基礎分野では、従来の医学モデルではなく看護の視点を大切に、人体の構造と機能を「生活行動からみたからだ」で捉えます。専門分野Ⅰでは「コミュニケーション」「フィジカルアセスメント」「EBNの実践」、専門分野Ⅱでは、「セルフマネジメント」「ターミナルケア」などの科目が新設されました。又、新たに統合分野が創設され、「医療安全」が独立した科目になっています。統合実習では、夜間の実習や複数受け持ち制なども取り入れられます。現在のカリキュラムにおいても、少しずつ新カリキュラムの考え方を取り入れています。

（教務主任：柳 めぐみ）

講師紹介



新カリキュラムでは、1年次前期「思考のレッスン」、1年次後期「老年看護の概論」、3年次前期「EBN (Evidence-Based Nursing : 根拠に基づく看護) の実践」を担当します。いずれの科目においても、従来の一方通行的な講義形式を超え、学生間あるいは学生－教師間での問答を中心とした授業を展開し、本校が目指している「反省（省察）的看護実践家」の育成に寄与したいと考えています。

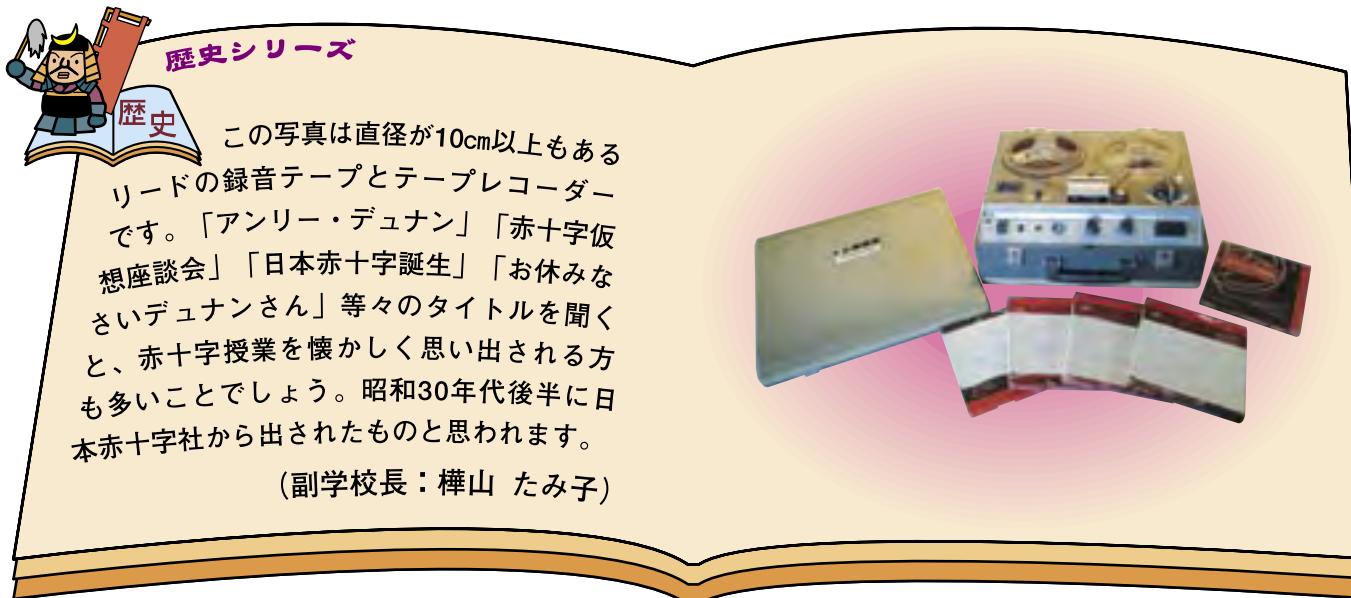
（神戸常盤大学保健科学部看護学科准教授）

クラスⅠ「病態生理学－1『呼吸機能障害』」クラスⅡ「成人看護学援助論Ⅰ『循環』」クラスⅢ「特別講義『重症集中ケア』」を担当させていただいている。特に循環器は「難しい」と思われるがちですが、どのような病態であるからそのような症状が現れてくるということが理解できれば、必要な看護が考えられます。

講義では病態と症状の結びつきと看護へのつながりを意識し、イメージしやすい講義を心がけています。集中ケアや循環器看護に興味を持っていただければうれしいです。



（姫路赤十字病院手術室師長・集中ケア認定看護師）



第98回看護師国家試験分析

第98回の国家試験は全国で約5万人が受験し、合格率は89.9%であった。本校は今年も全員合格することができた。出題順が予告無く大幅に変更となった。出題内容は過去問題の周辺知識にまで踏み込んだ学習を行えば点数を獲得できる。しかし、丸暗記では正答にたどりつけない問題も多かった。

以下に今回の国家試験の特徴と受験対策をまとめたので参考にしてほしい。

①写真・括弧抜き、図など視覚問題が増えている。

⇒CT・MRIなどレントゲン所見も出題される傾向にある。⇒医療機器は実習でよく見ておこう。

②出題基準が改善された。（追加された内容に注目）

⇒遺伝学・薬物療法・エイジング・人権などに注目しておこう。

③問題文が長く、五肢択一、五肢択二問題など1問1分では解きにくい。

⇒読解力を身につけよう。

④組み合わせ問題が増加している（疾患と症状、薬物と疾患、治療目的等）

⇒新出題基準でも「薬物療法」が他の治療法から独立し、今後も出題量の増加が予測されます。

⑤「人体の構造と機能」「疾病の成り立ち」は引き続き重要視されている。

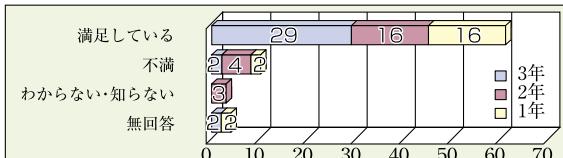
⇒体のメカニズムを理解し、「呼吸音」「心音」・「脳神経系」のフィジカルアセスメントを実習で体験しよう。

出題形式は今後も変更される可能性が高い。あせらず計画的に学習しよう。

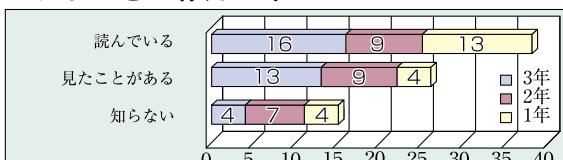
（専任教師：糟谷 緑）

保護者アンケート

学校からの情報について



カリオンをご存知ですか



教育を改善する目的で保護者の方々にアンケートをお願いしました。回答率68%と多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。

今回は「学校からの情報について」と「学校便り『カリオン』をご存知ですか」についての結果をお伝えします。

学校からの情報提供については概ね「満足している」という回答でした。学校便り「カリオン」を知らないという回答もあったため、ひとり暮らしをしている学生の保護者の方への配布も今後考慮します。

（専任教師：西谷 由子）

院内学術研究発表

赤十字概論の授業で姫路赤十字看護専門学校のカリキュラムの変遷について調べました。先輩方がその時代に応じた看護師になるためにそれぞれ目標、理念を持って学ばれていたのだと感じました。学生が院内学術研究発表会で発表するのは初めてということもあり緊張しましたが、何回も練習した甲斐もあり、無事成功し達成感を得ることが出来ました。貴重な経験を今後に生かしていきたいと思います。

(クラスⅡ)



新型インフルエンザを防ごう

日本での感染者が日に日に増え、日本中が新型インフルエンザの話題ばかりでした。本校もその影響で1週間休校となり、みなさんも不安だったと思います。ようやく感染者も減少し、季節性インフルエンザと同様の対応を実施する方針となり、講義と臨地実習が再開、校舎にも学生の明るい声が戻ってきました。本校でも手洗い・うがい・マスク着用を徹底し、登校時には速乾性擦式消毒剤での手指消毒、毎日の健康チェックを行い、感染防止につとめています。これからも個人衛生を守って感染拡大を防ぎ、一日も早く終息することを願います。

(専任教師：森口 真由美)



登校時の健康チェック風景

日本赤十字社ホームページ

日本赤十字社ホームページに、108回生岡本さん、徳永さん、前田さんが登場！苦しんでいる人に寄り添える看護師、災害現場で活躍できる看護師になりたいと将来の目標を伝えています。緊張した面持ちですが、「命を救う。力を合わせよう！」の熱いメッセージが伝わってきます。

(専任教師：松井 里美)



オープンキャンパスのお知らせ

日 時：8／5・12・19（水） 14時～16時（2時間程度）

場 所：姫路赤十字看護専門学校

催 し：本校の施設見学や上級生による催しを計画中

申込み方法：本校まで電話で申し込んで下さい。

（☎079-299-0052）

*お会いできることを楽しみにしています。

お知り合いの方にも紹介して下さい。

季節の花々 『芍薬』

中国北部が原産地で、平安時代に薬用植物として日本に渡来しました。その美しい花の姿から、「立てば芍薬座れば牡丹・・・」と美人の立ち姿に形容されています。

(専任教師：藤元 由起子)



編集後記

新型インフルエンザの発生に伴い、今まで以上に意識して手洗いを実施している。1日に何度もハッピーバースデイの歌をマスクの下で口ずさみながら、15秒手洗いをしては、この手で看護もするし、この手が微生物を媒介することもあるのだと自分を戒める。この手に感謝しつつ、就寝前にはハンドクリームをたっぷり擦り込む今日この頃である。

(専任教師：名村 かよみ)

